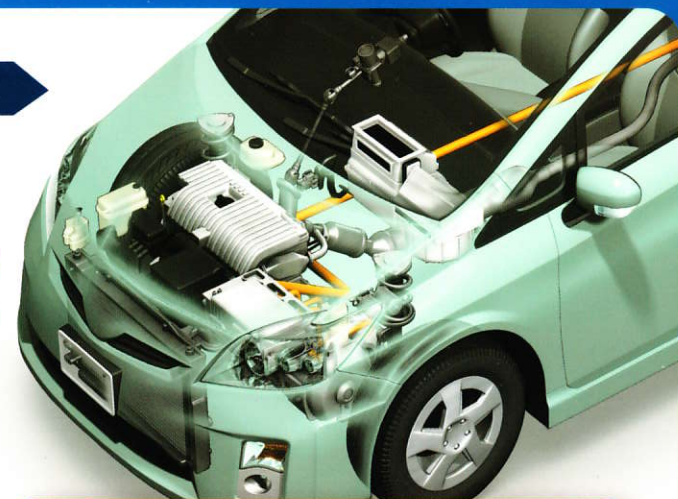


ハイブリッド車

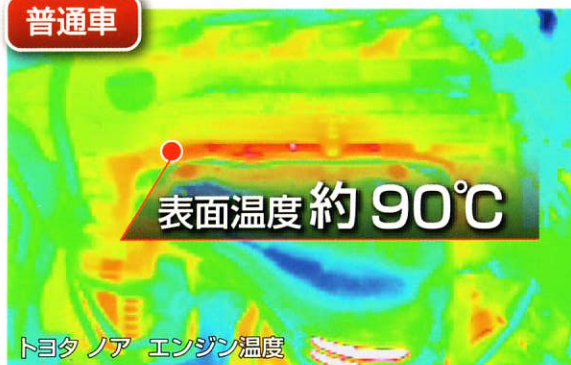
ハイブリッド車も定期的なエンジンオイル交換が必要です!

ハイブリッド車は、エンジンが常に動いているわけではありません。モーター走行時やアイドリングストップ時にはエンジンがSTOPしています。



エンジンの表面温度比較

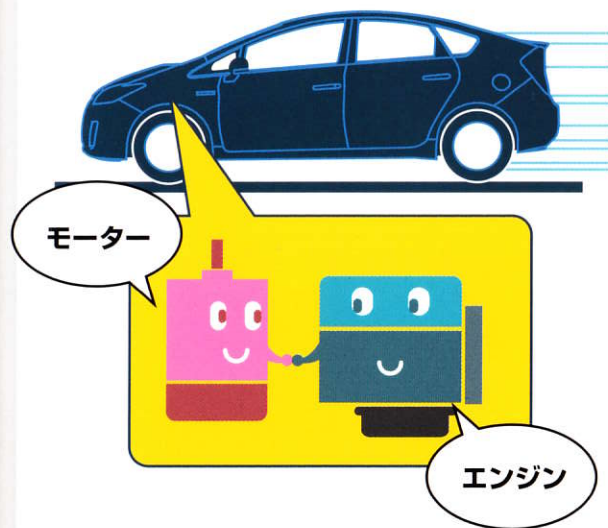
普通車



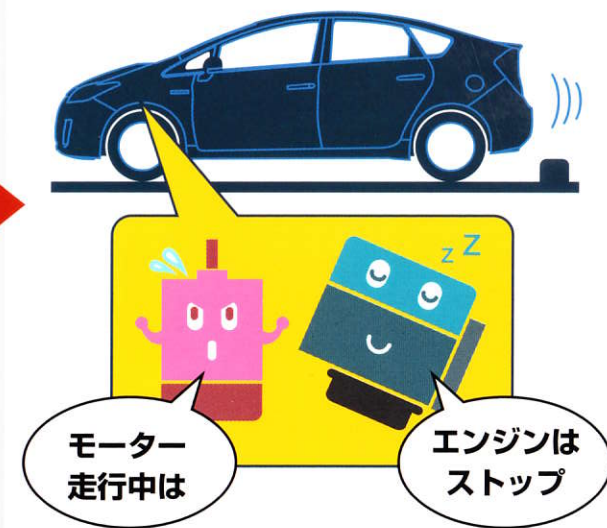
HV車



ハイブリッド車はエンジンとモーターで走行!



エンジン作動回数が少ないからエンジンが高温になりにくい!



エンジンが頻繁に止まるためエンジンが高温になりやすく、オイルの温度も上がりません。

ハイブリッド車

エンジンオイルの色比較



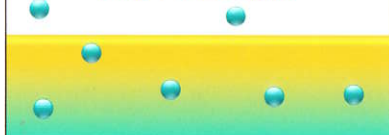
汚れていないように見えても、**水分混入**が起きています。

同じ走行距離でもハイブリッド車の方が汚れにくくなっていますが、実際には水分が混入しています。

水分混入のメカニズム

HV車

水分が蒸発しにくい
油温：70℃前後



普通車

水分が蒸発しやすい
油温：100℃前後



燃料が燃えると空気と反応して水分が出ます。この水分の一部はオイルに含まれ、油温が高いと蒸発しますが、ハイブリッド車は油温が上がりにくく蒸発しにくいために、水分が残ってしまいます。オイル内の水分が増加するとオイルの汚れを除去する清浄分散剤などの消費が起こります。

早めのオイル交換をおすすめします。

トヨタ エンジンオイル交換サイクル (メーカー推奨)

通常時：15,000km または 1年

シビアコンディション時：7,500km または 半年

ハイブリッド車だから交換サイクルが遅い訳ではなく、従来の交換サイクルと変わりません。

エンジンオイル交換時には、**フラッシング**もおすすめです！

プリウス30系の場合、水平状態でオイルを抜き取った場合、約200mlオイルパン内に残ります。



そのため、新油を注入してもこの残油と混ざり、完全にキレイにはなりません。定期的なフラッシングを行うことで、エンジン内部に残った汚れや異物を洗い落とし、エンジンオイル本来の性能を引き出すことができます。



エンジンオイル新油



フラッシングしなかった場合のエンジンオイル



フラッシングした場合のエンジンオイル